

花見川区地域福祉計画

推進協議会だより 第7号

編集・発行

花見川区地域福祉計画
推進協議会事務局
花見川福祉サービス課
社会福祉協議会花見川区事務所

TEL 043-275-6162
平成21年10月16日



写真は、社協天戸中学校区地区部会「SUN・SANまつり」の様子（4頁参照）

■平成21年度第1回花見川区地域福祉計画推進協議会（以下：区推進協）

7月3日（金）、花見川区役所2階講堂において開催。

委員長には原田雅男氏、副委員長には東野福松氏が互選により選出されました。

区地域福祉計画の見直しについて、その趣旨や考え方を説明しました。

また、区地域福祉計画の推進状況について、修正した資料を提示し、把握の考え方について改めて説明を行い協議しました。

■平成21年度第2回花見川区地域福祉計画推進協議会

9月11日（金）、花見川区役所2階講堂において開催。

区地域福祉計画の推進状況について、地区部会等における区計画の実践事例等を説明し意見交換しました。

また、区地域福祉計画の見直しにあたり、見直しスケジュール及び自助・共助・公助の分類について説明を行い協議しました。

※ この区推進協は、一般公開しています。傍聴を希望される方は、事務局までお問合せください。

平成21年度花見川区

地域福祉計画推進協議会開催

区地域福祉計画の見直し

区地域福祉計画は、区民一人一人がお互いに協力して、地域全体で支え合い、助け合う仕組みをつくることをめざし、平成18年3月に策定されました。

計画期間は平成22年度までの5年間であり、この間の地域福祉を取り巻く環境の変化や計画の取組状況を踏まえ、次期計画策定に向けて見直しを行います。



見直しの考え方・ポイント

①市地域福祉計画と区地域福祉計画の役割分担の整理

- ・住民が参加・活動する内容（自助・共助）を位置づけた「区計画」と、行政が取り組むべき内容（公助）を位置づけた「市計画」の役割分担を整理する。

②現状に即した修正

- ・社会経済情勢や国等の動向、その他の諸状況の変化を踏まえて修正を行い、必要に応じて適切な取組項目を新たに設定する。

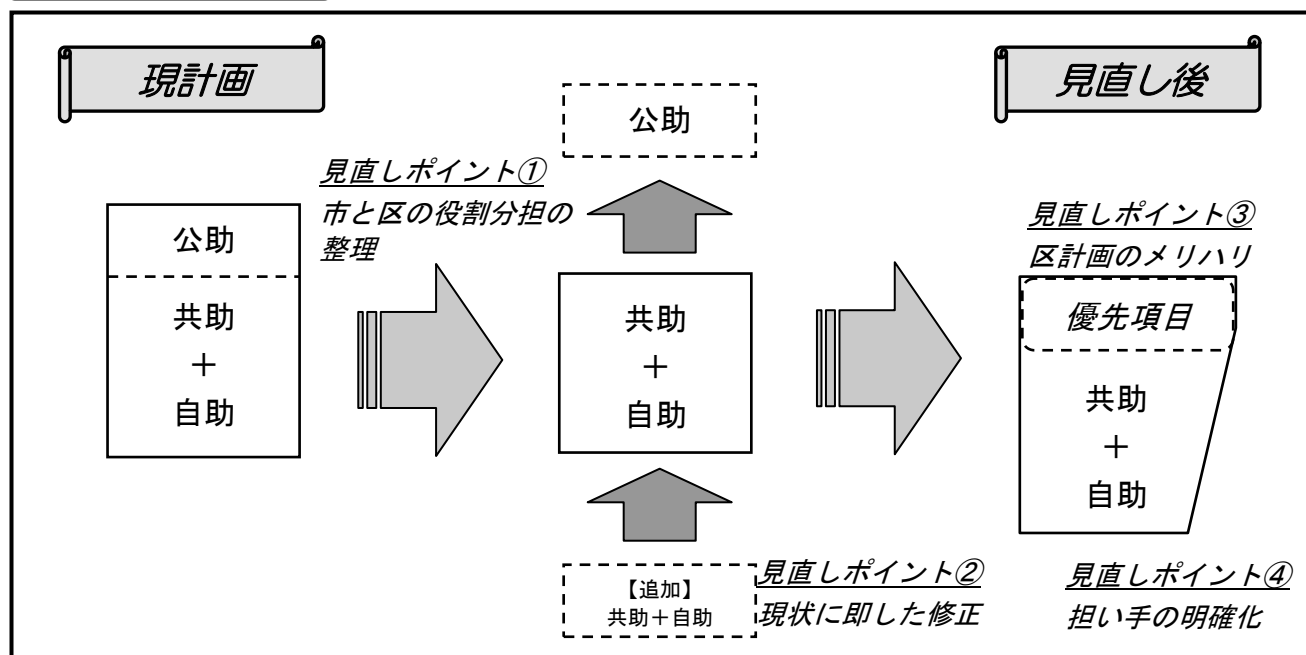
③区計画のメリハリ

- ・区の特色に合わせた課題への対応を図るため、優先して取り組む項目を設け、取り組みを強化する。

④担い手の明確化

- ・区計画を着実に推進するため、計画を実行する担い手をできる限り明確化する。

見直しのイメージ



見直しの方法

作業チーム（委員長、副委員長及び事務局）で原案を作成し、区推進協の場で修正を行う。

区地域福祉計画の推進状況

区推進協では、平成20年度から区地域福祉計画の取組状況を把握するため、実践されている地域福祉活動に関する情報提供を呼び掛けてきました。

その結果、250件以上の情報が、委員等から寄せられました。

これらの情報を区地域福祉計画に照合したところ下記のように整理されています。

(平成21年9月11日現在)



ふれあい・子育てサロン

【計画推進に向けて実践されている項目】・・・90項目

主な項目

- ・地域住民との交流の促進・・・30件
- ・地域のイベント・祭り、町内自治会行事などへの参加・・・17件
- ・高齢者の交流の促進・・・16件
- ・町内自治会館・集会所の活用・・・10件
- ・介護予防活動の普及・・・10件



ふれあい・いきいきサロン

全106項目中90項目で、1つ以上の活動が実践されています。

以前から地域で実施されてきたものや、社協地区部会が力を入れてきたものなどが多く報告されています。

しかし、85%達成できている、というわけではありません。一部の地域だけで実践されているものも多数あり、地域間での偏りがあります。

今後は、他の地域へ波及し、区全体で地域福祉のさらなる推進が図られることが期待されます。

【実践事例の情報提供が無い、または未実施の項目】・・・16項目

主な項目

- ・地域福祉を考える「パネルディスカッション」の開催
- ・学校（空き教室・校庭、統廃合等）の活用
- ・施設の利用規制などの緩和
- ・病院・幼稚園・自動車教習所などの民間車両の活用



他団体や企業、学校などの協力・理解を必要とするものや行政等の働き掛けを必要とするものなど、地域住民だけでは取り組みが難しいものが残っています。

これらの項目については、今後の見直しの中で、実現性を検証し、残すのか削るのかを判断していくことになります。

No	氏 名	所属団体名等	No	氏 名	所属団体名等
1	相原 弥生	みどり学園附属保育園	16	多田 孝	千葉市社会福祉協議会幕張本郷中学校区地区部会
2	東野 福松	花見川区町内自治会連絡協議会	17	友利 三雄	千葉市社会福祉協議会天戸中学校区地区部会
3	天春 立兵	千葉市社会福祉協議会朝日ヶ丘地区部会	18	長谷部金造	千葉市社会福祉協議会犢橋地区部会
4	大山 治二	千葉市社会福祉協議会検見川地区部会	19	花島 桂三	千葉市身体障害者福祉団体連合会
5	奥原 喬夫	千葉市社会福祉協議会こてはし台地区部会	20	原田 雅男	花見川区町内自治会連絡協議会
6	片桐 勲	花見川区町内自治会連絡協議会	21	細野 雅子	花見川区民生委員児童委員協議会
7	加藤 裕二	知的障害者通所授産施設オリーブハウス	22	町田 忠夫	ちばしファミリー・サポート・センター会員
8	金子建一郎	花見川区町内自治会連絡協議会	23	安川 準一	千葉市ボランティア連絡協議会
9	川島 博邦	千葉市社会福祉協議会幕張・武石地区部会	24	安澤 宏	継続公募
10	蔵屋 勝敏	継続公募	25	藪下 勝	精神障害者地域生活支援センター
11	黒田 實	千葉市社会福祉協議会花見川第2地区部会	26	山田 貞之	継続公募
12	齋藤 郷	千葉市ボランティア連絡協議会	27	横矢 轟男	花見川区老人クラブ連合会
13	篠田 匡子	千葉市ボランティア連絡協議会	28	横山 宏子	花見川区民生委員児童委員協議会
14	鈴木 勝英	NPO 法人 トータルライフサポート	29	吉松美津代	千葉西ケアマネージャー事務所
15	高橋 昭夫	公募	委員長 原田雅男 副委員長 東野福松		
			※委員の任期は1年。委員の再任は妨げない。		

活

動

紹

介

千葉市社会福祉協議会

天戸中学校区地区部会 ～SUN・SANまつり～

平成21年8月29日（土）、長作公民館にて開催されました。

「子育て支援＋お祭り」というユニークな発想で、未就学児親子を対象に、多くの団体の参加協力のもと行われました。

屋外では、模擬店・フリーマーケット等の出店のほか、太鼓演奏、キッズ消火訓練などを実施。館内では、おやつ



作り、パネルシアター、乳幼児救命法、童謡を歌う会、読み聞かせ、歯磨き講座など盛りだくさんの内容でした。

当日は30度を超える真夏日の中、かき氷機が故障するというハプニングもありましたが、多くの親子連れで賑わい、大盛況のうちに終わりました。

“SAN”は、活動地域である「作新台」、「天戸」、「長作」の頭文字から。